



Kitsu Shigikai
Dayori

きつき市議会だより

令和3年8月15日発行



2021

8

懐かしくて新しい まちの拠点「ます田や」

(まちづくり施設整備事業を活用)

NO.61

一般会計補正予算

2億350万6千円を追加
補正後の予算総額は177億1,643万5千円

補正予算の主な事業

予防接種事業（新型コロナウイルス感染症）等 …… 5,761万円
（新型コロナウイルスワクチン接種について、体制整備等に係る経費）

新型コロナウイルス対策事業（プレミアム付商品券） …… 4,880万円
（個人消費の回復や地域活性化を図るため、プレミアム付商品券を販売するための経費）

新型コロナウイルス対策事業
（中小企業者事業継続特別給付金） …… 2,000万円
（売上高が20%以上減少し、かつ、融資を受けた事業者に対し10万円を支給するための経費）

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業 1,933万円
（総合支援資金の貸付が終了するなどした世帯に対して、支援金を支給するための経費）

支所費 …… 1,279万円
（新たに大田庁舎敷地内に水源地の確保を行う経費）

令和3年 第2回定例会

6月議会の概要

会期は6月3日から6月18日までの16日間。令和3年度一般会計・特別会計補正予算案4件、条例改正案等8件、同意1件が上程され、審議の結果、すべて原案のとおり可決、同意しました。また、議員発議による意見書案3件、市議会会議規則改正案1件を可決し閉会いたしました。

主な議案

条例

押印を求める手続の見直し等のための関係条例の整備について
（行政手続における押印原則の見直しに伴い、関係条例の整備をするため、条例を制定するもの）

杵築市歴史的風致維持向上協議会条例の制定について

（本市の歴史的風致維持向上計画の変更に関する協議及び進捗状況の評価などを行うため、杵築市歴史的風致維持向上協議会を設置することについて地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律第11条の規定に基づき、条例を制定するもの）

その他

杵築市大田横岳自然公園の指定管理者の指定について

（同施設の指定管理者を特定非営利活動法人大分宇宙科学協会に指定すること）

議員発議

教職員定数改善と義務教育費国庫負担率2分の1復元をはかるための2022年度政府予算に係る意見書

杵築市議会会議規則の一部改正

（会議への欠席の届出に関する規定、第2条と委員会への欠席の届出に関する規定、第91条の一部を改正するもの）

北朝鮮による日本人拉致被害者全員の即時一括帰国の実現を求める意見書

2021年度大分県最低賃金の改正等に関する意見書



横岳ログハウス

令和3年 第2回定例会 議決結果表

※案件名は、一部省略し掲載しています。

番号	案 件 名	採決結果
〔市長提出議案〕		
42	令和3年度杵築市一般会計補正予算（第3号）	可決
43	令和3年度杵築市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決
44	令和3年度杵築市水道事業会計補正予算（第1号）	可決
45	押印を求める手続の見直し等のための関係条例の整備について	可決
46	杵築市手数料条例の一部改正について	可決
47	杵築市営住宅条例の一部改正について	可決
48	杵築市歴史的風致維持向上協議会条例の制定について	可決
49	財産の無償貸付について	可決
50	杵築市大田横岳自然公園の指定管理者の指定について	可決
51	市道の路線変更について	可決
〔報 告〕		
11	繰越明許費繰越計算書について（令和2年度杵築市一般会計）	報告
12	繰越計算書について（令和2年度杵築市水道事業会計）	報告
13	繰越計算書について（令和2年度杵築市下水道事業会計）	報告
〔市長追加提出議案〕		
52	令和3年度杵築市一般会計補正予算（第4号）	可決
53	和解及び損害賠償の額の決定について	可決
54	監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意
〔議員提出議案〕		
2	教職員定数改善と義務教育費国庫負担率2分の1復元をはかるための2022年度政府予算に係る意見書	可決
3	杵築市議会会議規則の一部改正について	可決
4	北朝鮮による日本人拉致被害者全員の即時一括帰国の実現を求める意見書	可決
5	2021年度大分県最低賃金の改正等に関する意見書	可決
〔付議議案〕		
	閉会中各委員会の継続審査について	可決
〔請願・陳情〕		
2	須崎区内道路の市道編入について	採択
3	丘野辺地区内道路の市道編入並びに交差点改良について	採択
4	市道若宮3号支線への街路灯設置について	採択

議案の賛否一覧表（令和3年 第2回定例会）

議案番号	議 案 等 名	結果	表決数 賛成：反対	議員名（議席番号順）																	
				1 泥谷 修	2 多田 忍	3 衛藤 竜一郎	4 工藤 壮一郎	5 坂本 哲知	6 真鍋 公博	7 阿部 素也	8 田原 祐二	9 堀 典義	10 田中 正治	11 二宮 健太郎	12 小野 義美	13 加来 喬	14 渡辺 雄爾	15 小春 稔	16 富来 征一	17 真砂 矩男	18 藤本 治郎
議案 第44号	令和3年度杵築市水道事業会計補正予算 （第1号）	可決	16対1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○

○[賛成] ×[反対] 欠[欠席] 一[退席] 議長は除く

「行革・市有財産利活用推進特別委員会」 「危機管理等特別委員会」が設置されました

6月議会において、行政改革状況の検証と推進の為の提言、市有財産の状況と把握等を協議するための「行革・市有財産利活用推進特別委員会」、コロナ禍での市の対策の検証と影響の調査、地域安全対策等を協議するための「危機管理等特別委員会」を設置しました。

行革・市有財産利活用推進特別委員会委員長には、堀典義議員、副委員長には田原祐二議員、危機管理等特別委員会委員長には、坂本哲知議員、副委員長には多田忍議員が選出されました。

行革・市有財産利活用推進特別委員会



委員長
堀 典義 議員



副委員長
田原祐二 議員

危機管理等特別委員会



委員長
坂本哲知 議員



副委員長
多田 忍 議員



一般質問 Q & A

令和3年第2回市議会定例会では、6月8日・9日・10日の3日間にわたり、市政に関する一般質問が行われ、14人の議員が諸問題について質問しました

(一般質問した議員が原稿を作成し、基本的にその原稿を尊重して編集しています。)



わたなべ ゆうじ
渡辺 雄爾議員

市有林について

議員 杵築、山香、大田の市有林の面積は。

農林水産課長 市有林は、杵築市が所有する森林のことであり、杵築地域15ha、山香地域449ha、大田地域453haとなっている。

議員 植林年数、伐開期を迎えているのは。

農林水産課長 杉、ヒノキを植林しているのが498haで、その内伐開時期を迎える植栽後50年以上経過したものが343haある。

管理状況は。

農林水産課長 市有林の保全管理のために、管内森林組合に監視業務を委託し、台風や大雨などで有木の倒木が発生した場合に、速やかに把握、対応できるようにしている。

議員 森林全体を伐採し処分する計画はないか。

農林水産課長 平成30年度から令和2年度の3か年で県から6,350万円の支払い収入を得ている。地元への支払額2,350万円を差し引いた約4,000万円程度の実質収入を得ている。当面、県営林の売払いを主軸にしていきたい。

議員 伐期が来た市有林は、早く処理していただきたい。

山香院内線（宮平工区）について

議員 早期に改良工事に着手できないか。

建設課長 昨年度より県と市で一体となって関係地権者へ事業化への理解を求めてきたところである。市としても早期事業化に向け働きかけを行い、協力体制を整えたいと考える。

市道支障木について

議員 取組み状況は。

建設課長 現在は緊急財政対策期間中ということで、軽微の作業は職員が令和2年度で26件処理し、大がかりな作業18件は業者へ委託している。

議員 行政区に委託して作業できないか。

建設課長 来年度から体制が整った自治協より事業を開始できるように、検討を進めていきたい。

空家対策について

議員 市内の空き家が増えていくが、対策は。

協働のまちづくり課長 空き家バンク制度を設け、住宅情報の紹介を行っている。登録件数は、杵築地域48件、山香地域15件、大田地域7件の合計70件となっている。

議員 空き家の増加及び活用に対しては。

協働のまちづくり課長 令和3年度に空き家の実態調査を実施する予定である。調査で確認した状況に応じて、意向調査や制度等の紹介を行っていきたい。



堀のりよし
典義議員

新型コロナウイルス対策について

議員 主な感染予防対策は。

健康長寿あんしん課長 新しい生活様式や手洗いの薦めをチラシの全戸配布やケーブルテレビなどで周知を図った。

議員 飲食店への営業時間短縮の取組と補償の内容は。

商工観光課長 県に同行し飲食店等88店舗を訪問した。協力金給付金額は、売上高により1日当たり2万5千円から7万5千円となっている。

議員 避難所の感染予防対策は。

危機管理課長 避難所では原則家族で間仕切りを活用したレイアウトで感染対策を行う。

議員 ワクチンの確保の見通しは。

健康長寿あんしん課長 64歳以下のワクチンに関しては、明確には国から示されていないが、確保できる見込みで準備する。

人口減少対策について

議員 合併後の人口増減の推移について。

協働のまちづくり課長 合併後

5,856人の人口が減少している。**議員** 転入者から転出者を引いた社会減の県外と県内の状況は。

協働のまちづくり課長 平成27年からの5年間の社会減の年平均値は、県外は25人の減少、県内では163人の減少である。

議員 転出先の主な市町村は。

協働のまちづくり課長 転出先市町村は、大分市、日出町、別府市、国東市などである。

議員 人口問題を図るとき県内転出の減少が何よりも重要である。通勤者の利便性や若者定住を図るため、杵築駅周辺の整備に取り組むべきでは。

企画財政課長 駅前広場等の整備や駅北側の有休市有地活用と合わせて都市機能の集約を行うとともに、遊休農地等の宅地化など土地利用の高度化を図りたい。

議員 JR杵築駅と空港道路は近く、接続すれば駅利用者住民の利便性が格段に向上するのでは。

企画財政課長 JR杵築駅周辺の機能を高めるため、大分空港道路へのアクセスは必要と考えられるが、費用負担など多くの課題がある。

議員 市長の取組姿勢は。

市長 大分空港道路のアクセスで別府土木事務所に陳情した。県議会や県庁の各部署と連携し実現に向けて全力で頑張りたい。

KITSUKI-GIKAI-DAYORI-KITSUKI-GIKAI-DAYORI-KITSUKI-GIKAI-DAYORI



ほしのえついちろう
衛藤竜一郎議員

持続可能な行財政運営の実現について

議員 財政が厳しいからという制約で、市民の皆様にも我慢を強いていく時期はいつまで続くのか。

企画財政課長 令和元年度まで財政調整基金を取り崩すことでサービス水準を維持してきたが、今後財政調整基金の取り崩しを行わない方針なので、緊急財政対策で行った対策を引き続き継続する。人口減による普通交付税の影響、予期せぬ災害などまだ先が読めない状況。将来の収支見込みと財政事業を推計し、未来戦略推進プランの見直しを行い適正に対応していきたい。

持続可能なまちづくりについて

議員 人口減少が進めば税収が減り、町の停滞や、財政健全化もスロウダウンする可能性が高い。効率よく解決する為には節約、還元や今まで通りの思考で良いのかを考えていたいただきたい。杵築市が目指すこれからのまちづくりについての展望は。

市長 今後も引き続きまち・ひ

と・しごと創生総合戦略に基づいて人口減少の歯止めと地域経済活性化を図る地方創生事業に取り組んでいく。地域の振興、発展に向け、市民の皆様とより緊密の連携を図って、行政に参画していただく体制を整え、市民と行政が一体となって魅力ある町づくりを目指していきたい。

公共交通サービスについて

議員 デマンド型乗り合いタクシーの運行もコミュニティバスと並行して、杵築地区においては実施されているが、なぜ山香、大田地区においては乗り合いタクシーの利用ができないのか。

協働のまちづくり課長 乗り合いタクシー事業については、以前大田地域においては平成29年3月末、山香地域においては平成30年10月末まで運行していたが、タクシー事業者の廃業や運転手の確保、利用状況などの課題もあり、現在運行を行っていない。コロナ禍の影響もあり、外出自粛などで利用状況が減少傾向にあるが、山香、大田地域のバス、タクシー事業者については地域の利用状況にあった交通手段を今後も検討していきたい。



とみく せいいち
富来 征一 議員

水稻栽培について

議員 杵築市の水田面積はいくらか。また、耕作可能な面積は。

農林水産課長 水田台帳の集計で2,440haとなっており、畦畔を除く水張り面積となっている。地域別では、杵築地域980ha、山香地域1,160ha、大田地域300haとなっている。2,440haは1号遊休農地を含む面積で、現に耕作できる面積は、2,265haとなる。

議員 耕作放棄地の面積は。

農林水産課長 農林業センサスでいくと、870haとなっている。

議員 種類別作付け面積は。

農林水産課長 令和3年産の業務用米を含めた主食用米は、市全体で1,118haで、ヒノヒカリ892ha、にこまる58ha、つや姫45ha、ひとめぼれ21ha、コシヒカリ17haとなっている。ヒノヒカリは市全体の79.8%で、地域別で見ると杵築68%、山香87%、大田80%の作付け予定となっている。

議員 新品種なつぽのかについて。

農林水産課長 山香地域で試験栽培を行っている。原産地は長崎で、ヒノヒカリと比較すると、粒が大きくコシが強く高温耐性がある。また、出穂期等も早く、地面から穂の付け根までの長さはやや短く、穂の長さは同等で、収穫量はやや多い。大分県では、来年以降に4年産1,000ha、6年産3,000ha以上に拡大を予定している。

議員 水田畑地化の進捗状況について。また、営農作物の種類は。

農林水産課長 大分県では平成29年度から令和5年度までの5年間で700ha、東部振興局管内で122haの水田畑地化を目標に掲げている。令和2年度末までに、県全体で356ha、東部振興局管内で約66haが水田畑地化され、杵築市は4年間で14.5ha達成されている。品目はイチゴ、小ネギ、スナップエンドウ、ほおずき等の施設系の品目が多くなっているが、ジャガイモ、ショウガ、エゴマ等の露地品目もある。

KITSUKI-GIKAI-DAYORI-KITSUKI-GIKAI-DAYORI-KITSUKI-GIKAI-DAYORI



たはら ゆうじ
田原 祐二 議員

市の活性化について

議員 杵築駅周辺の活性化を図って欲しいとの市民の声を聞く。計画はあるのか。

企画財政課長 「将来にわたり持続可能なまちづくり」の実現を目指すため、杵築市立地適正化計画を策定した。その中で、杵築駅周辺を居住誘導区域ならびに都市機能誘導区域に設定している。遊休市有地への医療、福祉や商業など生活利便施設の誘導・集積を行う計画で、利便性や環境性の向上を図り、持続可能なまちづくりに取り組む予定であるが、長期的なビジョンとしての取組みとなる。

議員 計画の進捗状況は。

企画財政課長 現状、八坂地区一帯は、無指定用地であり、今年度より用地区域の指定も含めた見直しに着手している。

議員 今後の展開は。

企画財政課長 金融機関や不動産事業者などと連携を図り、土

地建物の取引情報の把握や空家・空地の解消に向けた取組みを行っている。居住誘導には、生活利便施設の集積が必要である。誘導区域内にまとまった用地の確保が重要であり、未使用の民有地や市有地など公的不動産の集約を図りたい。

耕作放棄地の利活用について

議員 広く呼び掛け、耕作放棄地にヒマワリ等を植え「観光スポット」としての取組みをしようか。

農林水産課長 遊休農地にヒマワリや菜の花などを植栽することとは良好な農村の景観形成を図る上で重要で、地域の活性化にも繋がる。耕作放棄地防止に繋がる事業の活動項目にも景観作物の植栽があり、交付金を使用し植栽をしている集落や組織がある。地域の良好な景観形成のため集落や営農組織に呼び掛けていきたい。

その他の質問

・災害時の備えについて
・コロナ禍での対応について



おの よしみ
小野 義美議員

農業問題について

議員 矢守新農林水産課長の農業振興への想いは。

農林水産課長 担い手不足の解消と儲かる農業の構築に取り組んでいきたい。専門家ではないが、土地と人を知っていることを強みに頑張りたい。

議員 薬草キキョウの令和2年度の収穫実績は。また、植付け面積は。

農林水産課長 令和2年度収穫は77kgで植付けは28aである。

議員 今年度の植付け面積は。また、収量目標は。

農林水産課長 今年度42aで3作目になるので、10a当り70kg以上を目標とする。

議員 企業版ふるさと納税の実績と用途は。

農林水産課長 株式会社龍角散から薬用植物栽培事業に対して平成30年度に1,000万円、令和元年度に600万円、令和2年度に300万円の寄付を頂いており、その事業に活用している。

議員 栽培にボランティアの皆様は協力をいただいているが。農林水産課長 現在14名の方に手伝いしていただいている。

その中でも5名の方を中心に「ききょうの里山香草の会」を組織され、キキョウ栽培をPRしていただいている。

議員 キキョウ栽培の定着に向けての取組みは。

農林水産課長 調整作業等をスムーズに行い、10a当り1000kgを実現し栽培の定着化を図る。

議員 キキョウ栽培に関する市長の思いは。

市長 市場の受皿はできている。課題を解決し希望が持てる形に努力する。

避難所体制について

議員 市指定の避難所は。

危機管理課長 公共施設が13か所で民間の施設が2か所の計15か所である。

議員 自主避難所はすべての行政区で指定されているか。

危機管理課長 全ての行政区で自主避難所を指定している。

議員 非常食、用具等の備えは。

危機管理課長 1,500人分を3日分、また発電機、トイレ、コンロ等準備している。

議員 避難所に小中学校の体育館を指定しているが、閉校した学校のトイレ改修は。

危機管理課長 多くが児童用の和式トイレだが、洋式便座や簡易トイレを備蓄しており、改修は考えていない。

KITSUKI-GIKAI-DAYORI-KITSUKI-GIKAI-DAYORI-KITSUKI-GIKAI-DAYORI



まなべ きみひろ
真鍋 公博議員

市の計画（ビジョン含む）の全般的なことについて

議員 市総合計画や空き家対策計画など、各課別の計画やビジョンの数は。

企画財政課長 16課、60の計画がある。

議員 簡単な概要版も作成し、併せて、HPや広報きつき、CATV等あらゆる手段を使って、広報に努めてもらいたい。

企画財政課長 計画作成の背景や目的、将来ビジョン等を分かりやすく丁寧に、市民へ伝わる工夫を考えて、広報に努めていきたい。

公共施設の個別計画について

議員 「市公共施設等総合管理計画」を基にした「個別施設計画（第1期）」での基本方針は、個別施設ごとのものか。

財産管理活用課長 78の個別施設ごとの基本方針を示している。
議員 東地区の旧ゴルフ場予

定地の現在の計画の状況はどうなっているか。

財産管理活用課長 大分県土地開発公社に工業団地基本計画策定業務を委託している。

議員 個別施設ごとの長寿命化、更新・再整備、総量縮減の3つの運用評価ごとに区分した、それぞれの数は。

財産管理活用課長 長寿命化が27施設、更新・再整備が18施設、総量縮減が33施設である。

議員 総量縮減の考え方は。

財産管理活用課長 「複合多機能化」、「集約化」、「用途転用」、「解体・除却」、「民間化」の5つに区分けしている。

議員 個別施設計画の中には、「これまでの常識に捉われない、柔軟な発想で、施設の有効活用と本市予算の削減を目指します」との一文もある。進捗管理、検証をする行財政改革推進委員の皆様には、大胆かつ率直なご意見や厳しく評価をしてもらい、市は、その答申を最大限に尊重してほしい。



にのみやけんたろう
二宮健太郎議員

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用及び計画について

議員 コロナ交付金の総額と事業内容及び事業費について伺う。

企画財政課長 総額9億3,529万8千円の交付金で、主な事業として避難所や病院機能の充実、医療・介護施設向けの物品の配備といった緊急措置感染防止対策として2億2,502万円、学校の備品整備、修学旅行やスポーツ大会、GIGAスクール構想対応など教育現場の支援として1億1,396万7,000円などの事業を行ってきた。

議員 ワクチン接種の移動方法や経費を軽減する策は。

企画財政課長 医療機関へスタッフの増員や環境整備等ができるよう協力を実施する予定。接種にいけない方を調査し希望する方全員が接種できるよう取り組み。

議員 プレミアム商品券を出す予定だが、発売日を早めるなど利用期間を見直せないか。

商工観光課長 発売日の前倒しや利用期間の延長を含め検討する。

市立幼稚園の今後の在り方について

議員 幼稚園の方向性と閉園後の利活用について。

教育総務課長 園児10名未満が3年継続で休園、その後3年続けば閉園となる。すでに杵築幼稚園以外は10名未満であり、このまま続けば令和7年度から休園、10年度には閉園となる。

財産管理活用課長 閉園後の施設については、安全性を確認し民間への売却、自治協議会等、地域団体への移譲や企業誘致を積極的に推進していく。

企業誘致について

議員 東地区の市有地の進捗状況は。

財産管理活用課長 大分県土地開発公社に工業団地基本計画の策定業務を委託している。土工量を縮減しながら多くの有効宅地が確保できるよう計画を進める。

議員 予算をしっかりと活用し土地開発と企業誘致を同時進行で、粘り強くスピード感を持って頑張っていたきたい。

KITSUKI-GIKAI-DAYORI-KITSUKI-GIKAI-DAYORI-KITSUKI-GIKAI-DAYORI



くどうしろう
工藤壮一郎議員

農業経営収入保険制度について

議員 収入保険とはどのような制度か。

農林水産課長 原則すべての農産物を対象に、自然災害や価格の低下だけでなく、農業者の経営努力では避けられない収入減少（病気などで収穫不能、取引先の倒産、盗難や事故、為替変動による損等）を広く補償する制度である。

議員 その補償の内容は。

農林水産課長 農家ごとに基準収入の9割を下回った場合、基準収入とその年の農産物販売収入の差額の90%を上限として補填される。将来、農業者が経営の多角化を図ろうとしたときに、合わせてセーフティーネット（保険）を持つことは重要であると思う。

GIGAスクール構想について

議員 児童生徒一人一台のタブレットを最大限に活用した場合同、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

学校教育課長 教師側のメリットは、授業中の子ども一人ひとりの考えを把握でき、考えを踏まえた双方向型の授業が可能になる。また、学習履歴などを記録していくことで、子ども一人ひとりの理解度に応じた個別学習が可能になる。デメリットは、操作に不慣れた教員が多く、研修や準備に時間を費やすことや機器の不具合で予定通りにいかないことが生じたりすることが考えられる。児童生徒のメリットは、日々の授業がより楽しくなるだろうし、情報収集・整理・分析する活動や自己の考えを発信する機会が増えるので、知識の習得のみならず、思考・判断・表現力をより一層高めることができるかと考える。また、受け身の学習から主体的な学習へ繋がることも期待できる。デメリットとして、視力の低下など健康面に与える影響、また、個別学習に極端に偏り過ぎると、人との関わりが希薄になることが危惧される。これらのことを踏まえ、家庭との連携を図りながら、より良い活用法を今後指導していく。



さかもと てるあき
坂本 哲知議員

コロナワクチン接種について

議員 市民に行きわたる分のワクチンは確保されているか。

健康長寿あんしん課長 ワクチン供給は、現在65歳以上の希望した方が接種できるだけの量は確保されている。

議員 市内の病院・介護施設で働いている医療、介護従事者等への接種は。

健康長寿あんしん課長 医療従事者の方は、5月下旬で完了している。介護施設の入所者及び従事者は、6月中に接種を終える予定である。

議員 接種会場に行けない高齢者の方への対応は。

健康長寿あんしん課長 集団接種時には、送迎バスをきめ細やかに運行する計画としている。

議員 ワクチン接種後の副反応は確認されているか。

健康長寿あんしん課長 今のところ重篤な副反応が発生したという情報はない。

議員 64歳以下の接種スケジュール

ジュールは。

健康長寿あんしん課長 現時点の計画としては、接種券の送付を6月下旬、接種開始は7月中旬を予定している。

ケーブルテレビ番組について

議員 ケーブルテレビで、放送されている教育番組は。

総務課長 4月12日からケーブルテレビの121と122で教育ユーチューバー葉一さんの授業を放送している。現在、小学校3年生から6年生の算数、中学校1年生から3年生までの主要5科目を放送している。7月末からは、高校受験対策編を追加放送する予定である。放送は、2023年3月までの予定で、市報に折り込み配布の番組ガイドで放送内容の案内をしている。

議員 授業内容は、とても教え方が上手く分かりやすい内容である。子ども達の学力向上に繋がると思う。

その他の質問

・企業誘致について
・鋸山・金谷トンネルについて

KITSUKI-GIKAI-DAYORI-KITSUKI-GIKAI-DAYORI-KITSUKI-GIKAI-DAYORI



あべ もとなり
阿部 素也議員

市の環境政策について

議員 SDGsへの取り組みは。

市民生活課長 SDGsの視点では普遍的なものであり、市として農福連携や薬用植物栽培など、これまでに取り組んできた。第2次杵築市環境基本計画の中間見直しの年にあたるので、市の審議会において検討したい。

議員 「50年脱炭素法」が成立した。CO₂排出量を2030年までに46%削減するといっているが、市の取り組みは。

市民生活課長 杵築市ではすでに27%削減できている。これまでも市民や事業所に対して具体的取り組みをお願いしてきた。市役所も「温暖化対策実行計画」を策定し取り組んでいる。残りの19%を達成するためにさらに審議会で検討する。

議員 「ゼロカーボンシティ」を表明するつもりは。

市民生活課長 検討したい。

未来戦略推進プランについて

議員 3つの視点・基本方針はどのように徹底されるのか。

企画財政課長 プラン実施の取組については、年間スケジュールを作成し、1週間ごとの管理と1か月ごとのマネージメントレポートを提出させることにしており、その過程で意識づけしたい。

議員 工数管理を取り入れることの効果と検証は。

総務課長 事務事業に対するコスト意識を持ちながら執務することにより、工数削減と働き方改革に繋がることを期待したい。その上で「月次マネージメントレポート」により「予定よりも工数実績が大きく上回っているか」など9項目についてチェックする。それによつて職員に何か困りごとが発生していないかなどを早期に捉えられる。繁忙期の応援体制の構築などの判断材料とするなどを期待している。



たなか しょういち
田中正治議員

排水対策について

議員 大内小学校、大内幼稚園の排水対策について。

教育総務課長 平成20年度に、

校舎の耐震工事と合わせてグラウンドの一部排水改良工事を実施しているが、現状は悪化している。地盤そのものや内水面対策も関連をするので、喫緊の課題として関係課と調整をする。

市長 グラウンドのかさ上げをしても、周辺の土地の浸水がおきる。内水面対策として調整池等も考えられるが、高さがなく低いので水の逃げ場がない。根本的にどんな方法が良いのかを検討する。時間をいただきたい。



大内小学校グラウンド

空港道路への取付道の新設置はできないか

議員 空港道路へのアクセス道路は設置できないか。

建設課長 杵築インターチェンジ以外に乗り入れできる箇所はなく、通過点になっている現状である。観光客を増やすなど市内へのアクセスを増やす為には、取り付け道を設置することが理想と考えられるが、道路構造上は自動車専用道であることから、インターチェンジ方式の接続となり、用地や地形等の制約で課題があるとの県の見解である。

議員 インフラ整備の基本は道路網の整備である。整備されれば、移住者や定住者も増え人口増に繋がると思う。

地区住民自治協議会について

議員 住民自治協議会への市からの要望等は。

協働のまちづくり課長 今年度、自治協議会長会議を予定している。市が実施している事業の中で自治協議会と連携できる事業、または委託可能な事業等の事業案の提案をさせていただき、自治協の体制の現状把握をしていく。自治協の状況を集約後、連携方法や予算化の問題等について自治協議会と調整を図っていく。

KITSUKI-GIKAI-DAYORI-KITSUKI-GIKAI-DAYORI-KITSUKI-GIKAI-DAYORI



かき たかし
加来喬議員

杵築中学校の改修工事について

議員 別府西中学校は総工費約25億円。一方、杵築中学校は約60億円。なぜ莫大な費用がかかったのか。

教育総務課長 杵築中学校は、

校舎、体育館等で約32億円。その他用地費や仮設校舎等を含め総工費は約57億円。建設場所の決定や遺跡等不測の事態も生じたが、住民の意見も取り入れ適切に実施した。

議員 60億円の建設費、問題がないと言えるか。

市長 庁内で財政査定を十分に行い、適切に執行してきた。

議員 査定で60億円が分かっていたら、別の所だという説明が出てきたと思う。着工前に、なぜ総事業費を算出できなかったのか。

教育総務課長 事業費はその都度把握しながら行った。

議員 60億円を把握できなかった執行部に問題がある。膨れ上がった事業費の検証が必要だ。
教育総務課長 杵築中学校完成

後、第三者検証の実施を検討したい。

風の郷の改修計画について

議員 市は、必要な改修費用も示さず、風の郷を維持する方針だけ決めて予算をつぎ込んでいく。現時点で風の郷の改修費に幾らかけたのか。

商工観光課長 浴室や脱衣所等の改修工事に、総額5,877万円。

議員 風の郷を維持するのに幾ら必要か。

商工観光課長 安定した経営を持続していくには、老朽化した施設の改修や管理者の運営に適合した施設の改修が不可欠。整備費の総額を算出し、令和5年度から改修工事を行う予定。

議員 総事業費がわからないのに、工事する方針が決まっている事が問題。改修内容や総工費を明らかにし、市が建物を持つべきか、それとも売却や無償貸付がいいのか決めるべきだと思うが。

商工観光課長 今後の施設の運営管理については、事業者更新の際に市費を投入せず地域が活性化する施設に転換できるように検討したい。



こはる
小春 稔 議員

3期目に向けての決意について

議員 永松市政2期目における

総務・福祉・農林水産・商工
観光・建設・教育・コロナ対策・
行財政改革の項目について検証
を行った。財政状況も改善が見
られ、今事業年度は経常収支比
率も良くなることが予測されて
いる。こういう中であって市長
の任期も5か月余り、3期目に
ついての決意をお伺いしたい。

市長 議会をはじめ市民の皆様
から財政健全化については、本
当に御理解と御協力を賜り、あ
る一定の道筋をつけることがで
きた。ただ、現在のワクチン接
種をはじめコロナ対策の継続、
それからアフターコロナの地域
経済や観光等の回復策、そして
大分空港が宇宙港として注目さ
れる中、本市への企業誘致や観
光振興、そして急激な少子化対
策、農林水産業の後継者対策、

環境問題など、課題は山積して
いる状況である。引き続き市民
の皆様から信頼が頂けるならば、
市政執行の責任者として、これ
らの課題の解決に全身全霊で取
り組んでまいりたいと考え、こ
の秋の市長選の立候補を決意し
た。地方を取り巻く状況は大変
厳しいものがある。現在私は、
厚生労働省の社会保障審議会の
障がい者部会の委員でもある。
また、この21日からは、全国市
長会に4つある委員会、行政、
財政、社会文教、経済のうち、
社会文教委員会の副委員長に就
任する予定である。これは厚生
労働省と文部科学省の所管にな
るので、この重責を担うことに
より、杵築市の発展により寄与
できるのではないかと考えてい
る。いずれにしても、健康で活
力のある安心の杵築市の実現に
全力を尽くしてまいりたいと考
えている。

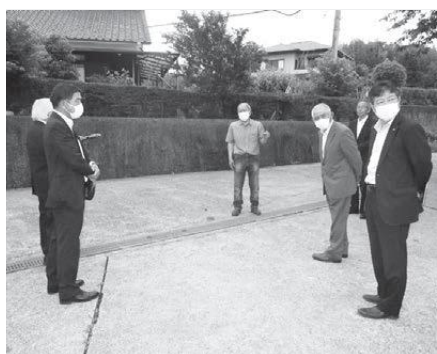
請願・陳情第2号

付託委員会 産業建設常任委員会
行政区 須崎区（杵築地域）



須崎区内道路の市道編入について

〔内容〕 須崎区内の生活道路を市道に編入してもらいたいとの要望です。



請願・陳情第3号

付託委員会 産業建設常任委員会
行政区 野辺区（杵築地域）



丘野辺地区内道路の市道編入並びに 交差点改良について

〔内容〕 野辺区内の市道濱平水月線と市道野辺水月線、及び市道野辺東廻線とを結ぶ延長405mの道路を市道に編入してもらいたいとの要望です。

請願・陳情第4号

付託委員会 厚生文教常任委員会
行政区 中山香地区（山香地域）



市道若宮3号支線への街路灯設置について

〔内容〕 市道若宮3号支線の歩道に街路灯を設置してもらいたいとの要望です。



藤本治郎 議員

議員勤続10年表彰

全国市議会議長会第97回定期総会が、安全確保と感染拡大防止の観点から書面開催により実施され、藤本治郎議員が在職10年表彰を受けました。



藤本 治郎 議員

【初当選年月・当選回数】
平成23年4月・3回

【議員経歴】
市議会副議長
議会活性化特別委員会委員長

【現在】
市議会議長
総務常任委員会委員
大分県後期高齢者医療広域連合議会議員

第9回 議員研修会を開催



6月3日、第2回定例会(開会日)終了後、杵築市教育委員会社会教育指導員帯刀浩至氏を講師としてお招きし、人権研修会を開催しました。「部落の歴史～小・中学校の教科書の記述を中心にして～」と題して講演をしていただき、理解を深めました。

「オープンthe 議長室」を再開

市民に開かれた議会の実現と市民の声を市政に反映することを目的に、毎月1回(議会開会月は原則実施いたしません)議長室において、正副議長が議会に対する意見、要望、市政全般に関する提言等を直接お聞きいたします。

- ◆ 相談場所 市役所本庁舎議会棟(4階)議長室
- ◆ 相談時間 9:00～15:00 1団体(個人) 30分以内
- ◆ 申込方法 開催日の7日前までに議会事務局へ電話予約

※次回の開催月は10月の予定です。詳細は議会事務局(0978-62-3795)までお問い合わせください。なお、開催するにあたっては、基本的な感染症対策(マスク着用、手指消毒、検温、3密を避ける、参加者の把握など)をお願いいたします。

令和3年 第3回定例会日程(案)

※正式な日程は議会運営委員会で決定します。

8月27日(金) 開会
9月1日(水) 一般質問
9月2日(木) 一般質問・議案質疑
9月3日(金) 一般質問(予備日)

9月7日(火) 決算特別委員会
9月8日(水) 決算特別委員会
9月9日(木) 決算特別委員会
9月10日(金) 産業建設常任委員会

9月14日(火) 厚生文教常任委員会
9月15日(水) 総務常任委員会
9月17日(金) 閉会

一般質問の再放送は、一般質問が行われた週の土日に放映されます。



広報広聴委員会

委員長 工 多 田 藤 壮一郎
副委員長 小 野 義 忍
委員 坂 本 哲 知
田 原 祐 二
宮 健 太
野 義 美

日頃より、「ぎつぎ市議会だより」をご愛読下さいましてありがとうございます。委員会の再編に伴いまして、新しい広報広聴委員会のメンバーが決定いたしました。今後の作成にあたっては市民の皆様とより身近なものになるよう心がけて参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

編集後記